

第 35 回 寒地土木研究所講演会 Web 配信（収録版）

「土木事業におけるリスクマネジメント」

ご視聴のみなさまへ



国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所

所長 谷村 昌史

寒地土木研究所講演会は、積雪寒冷地に関連する土木技術の研究成果等についてより多くの方々に紹介することを目的に毎年開催しています。

今年で 35 回目となりました。

今年度は、11 月 11 日に札幌市の「共済ホール」において、コロナウイルスの感染拡大の防止に鑑みて、収容人数の半分を定員としてご案内したところ、参加申込締切日の前に定員に達し、当日は約 250 人の方に参加していただいたところです。昨年は Web 配信のみで、今年も直前まで開催形式が流動的でした。参加者数の上限設定や会場内でのご協力など頂き、無事開催することが出来ましたが、参加申し込みできなかった方や当日都合が悪かった方、遠方から札幌に行くのが難しかった方などのために、当日の講演を録画したものを配信することとしました。

今回の講演会では、平成 28 年に発生した博多駅前通の陥没事故以降関心が高まっている地質リスクをはじめ土木事業におけるリスクに関して取り上げることといたしました。

そこで、地質リスク学会の会長を務めます高知工科大学経済・マネジメント学群 渡邊教授から基調講演を頂き、地質のみならず土木事業を進める上での様々なリスクについてお話していただきました。また、土木研究所が取り組んでいるリスクに関する研究について 3 名からご報告させていただきました。いずれも、皆様にとってご参考になる話を提供できたものと思っています。

録画版の Web 配信を通じて、技術者の自己研鑽が図られ、土木事業におけるリスクマネジメントについて知識を深めることに寄与していくことを祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。